

各位

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

インドの持分法適用会社「マックス生命」の合併について

MS&ADインシュアランス グループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之、以下「三井住友海上」）は、インドの持分法適用会社（出資比率25%）であるMax Life Insurance Company Limited（以下「マックス生命」）が、8月8日に、Max Financial Services Limited（注1）およびHDFC Standard Life（以下「HDFC生命」）との合併について基本合意しましたので、お知らせします。

1. 合併の背景と狙い

MS&ADインシュアランス グループでは、アジア地域の成長を鑑み、中長期的な収益の確保とアセアン地域でトップの損害保険事業とのシナジー効果の発揮を目的として、三井住友海上を通じインドを含むアジア各国の有力生命保険会社に出資してきました。

本合併により、収入保険料ベースで約4,000億円規模（注2）の新会社が誕生します。これにより、規模の拡大に伴うコスト削減や販売網の拡充、商品開発力の向上など、さらなる成長と企業価値の向上が期待できます。

2. 今後の事業展開

三井住友海上は、本合併後も、新会社の主要株主としてインドにおける生命保険事業に注力するとともに、インド保険市場のさらなる発展のため、日本国内および海外で培ったさまざまなノウハウや高品質な商品・サービスを積極的に提供していきます。

なお、現時点では、新会社の体制および合併時期等は未定です。

（注1）マックス生命の持株会社で持株比率は69%

（注2）2016年3月期時点

<ご参考>マックス生命の概要 他

1. マックス生命の概要

設立	2000年（注3）
所在地	インド共和国・ニューデリー
総収入保険料	約1,438億円（2016年3月期）
純利益	約69億円（同上）
総資産	約5,870億円（同上）
従業員数	8,780名（2015年12月時点）

（注3）三井住友海上による出資は2012年6月

2. HDFC生命の概要

設立	2000年
所在地	インド共和国・ムンバイ
総収入保険料	約2,545億円（2016年3月期）
純利益	約128億円（同上）
総資産	約11,957億円（同上）
従業員数	15,047名（2015年12月時点）

※1ルピー=1.56円による換算値

以上

添付別紙：本合併に関するMax Financial Services Limitedのニュースリリース（要旨）

本合併に関する Max Financial Services Limited のニュースリリース（要旨）

HDFC生命とマックスグループが、合併による生命保険事業統合に合意

ムンバイ（2016年8月8日）：HDFC Standard Life Insurance Company Ltd.（以下、HDFC生命）、Max Life Insurance Company Ltd.（以下、マックス生命）およびMax Financial Services Ltd.（以下、Max Financial Services）は、それぞれ本日開催の取締役会において、合併に向けた最終的な契約の締結を承認しました。これにより、Max Financial Services がマックス生命を通じて展開する生命保険事業は、HDFC生命と合併することになります。

- 本合併により、2社単純合算のマーケットシェアは10.8%^(注)となり、業界内でのプレゼンスが高まります。
- 本合併を通じて、顧客基盤の広がり、商品ラインアップや販売網の拡充による顧客との接点強化等を実現することで、合併会社の株主および保険契約者の皆さまには大きなメリットを享受していただけると考えています。
- 本合併は、インド保険規制開発庁、インド競争委員会、インド証券取引委員会、証券取引所、高等裁判所はじめ、その他の規制当局の承認が前提となります。すべての規制当局の承認を取得した時点で取引が有効となり、以下のとおり2段階で合併が進みます。
 - ① マックス生命がMax Financial Services と合併する
 - ② 合併後のMax Financial Services の生命保険事業がHDFC生命と合併する
 - ③ 合併後の新社名はHDFC Life となり、上場する
- 本合併は、今後12～15ヵ月で完了すると見込んでいますが、合併日等は現時点では未定です。

(注) 2016年3月期個人新契約保険料ベース

以 上